



委員会での決算議案審査を報告する各常任委員会委員長

9月定例会で提案されていた平成26年度会計決算議案について、12月定例議会の初日に各会計議案を認定しました。ここでは、議会の立場から認定までの審議経過、論点をご紹介します。

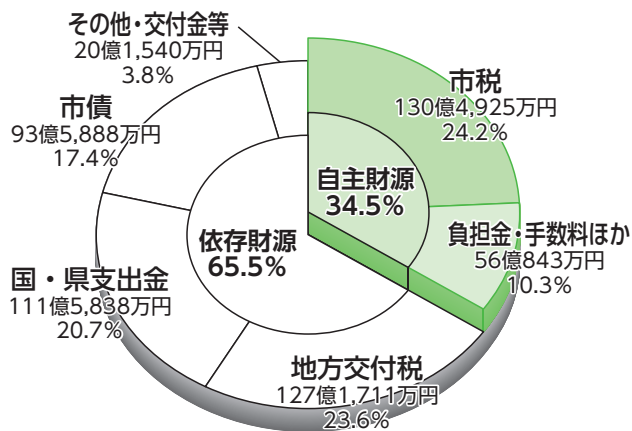
なお、決算内容の詳細については「広報つやま1月号」に掲載されていますので、あわせてごらんください。

12月定例会のトピックス

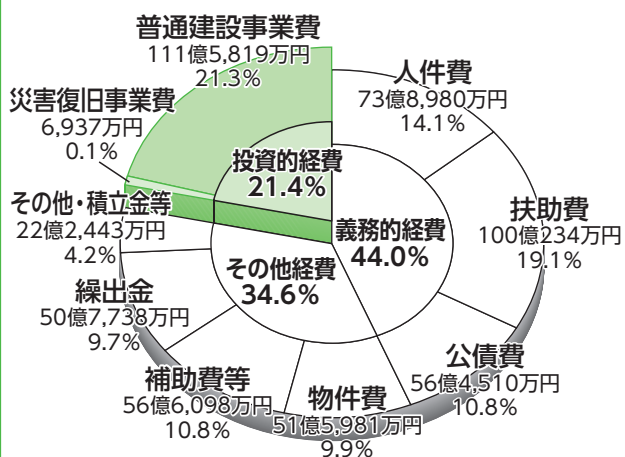
魅力的なまちづくりに向けて、  
将来的な財源確保は依然厳しい状況  
平成26年度決算を審議しました

## 各会計の収支状況は？

### ○歳入 539億745万円 〈一般会計〉



### ○歳出 523億8,740万円 〈一般会計〉



- ・一般・特別会計決算総額は前年度より大幅に減少
  - 土地開発公社の精算完了による。
- ・市税収納率は着実に向上
- ・簡易水道事業特別会計の実質収支は217万1千円の赤字
  - 翌年度会計より繰上充用。
- ・財政力指数は0.537
  - 県内15市平均0.64を下回る。
- ・経常収支比率は91.5%
  - 県内15市平均88.3%を上回る。
- ・実質公債費率は13.2%
  - 0.8ポイント改善。早期健全化基準（25%）を下回るも、県内15市平均10.4%より高く、注視が必要。